

# 大王の時代

## 古墳文化

◎◎古墳

王や豪族をほうむるための墓

◎古墳時代

6世紀ごろの古墳がつくられた時代

◎前方後円墳

四角形と円形を組み合わせた形の古墳

◎埴輪 (はにわ)

古墳のまわりにおかれた、人物、家屋、馬などの形のもの

◎へびの神

稲作に関係の深い水を支配するとされた神

◎神話

国のおこりや王のこと、などがのちにまとめられたもの

石室

古墳の中の棺を置く部屋

鉄刀に「ワカタケル大王」と刻まれている

## 中国・朝鮮半島との交流

中国

倭

当時の中国での日本のこと

◎◎南北朝時代

5世紀ごろ、北朝 (北魏) と◎南朝 (宋) が対立していた時代

朝鮮半島

◎◎高句麗

朝鮮半島北部にできた国

◎◎新羅・◎百済と争っていた

大和政権は百済や伽耶地域と結んで戦っていた

## 大和政権と渡来人

◎◎大和政権

奈良盆地を中心に九州から東北の豪族を従えた

◎大王

大和政権の王

宋書

倭の五王が中国 (当時の◎南朝) の皇帝に王としての地位や朝鮮半島の軍事的指揮権を認めてもらい、自分の勢力を広げようとした と書かれている

◎稲荷山古墳 (埼玉県)

出土した鉄剣には「○ワカタケル大王」=武 (倭の五王の一人)

◎◎渡来人

朝鮮半島から日本に移り住んだ人々

多くの技術を伝える

◎漢字・◎仏教・◎須恵器 (固く黒い土器) ・儒学

ため池や鉄製農具を作る技術

絹織物を作る技術

◎朝廷の記録や外国への手紙の作成